



令和五年度 日本大学文理学部資料館展示会  
伊能図でみる江戸後期の日本の景観

開催期間：令和5年5月20日（土）

～

令和5年7月20日（木）

平日：10時～17時

土曜：10時～13時

休館日：日曜

※7月16日（日）は

オープンキャンパスのため開館

入館料：無料

主催：日本大学文理学部

日本大学文理学部資料館

会場：日本大学文理学部資料館展示室  
（図書館棟1階）

所在地：〒156-8550

東京都世田谷区桜上水3-25-40

TEL / FAX：03-5317-8590（資料館事務室直通）

交通案内：京王線 桜上水駅より徒歩8分

京王線・東急世田谷線

下高井戸駅より徒歩8分

日本大学文理学部資料館

Nihon University College of Humanities & Sciences MUSEUM

# 「伊能図でみる江戸後期の日本の景観展」

会 期：令和5年5月20日（土）～7月20日（木）

開館時間：平日10時～17時（土曜は13時まで）

休 館 日：日曜日

---

## 【展示会の概要】

伊能図は、伊能忠敬（1745～1818）の測量隊が1800（寛政12）年～1816（文化13）年にかけて全国を測量し、作製した日本地図の総称で、一般的には、縮尺の違いによって大図（1/36,000）214枚、中図（1/216,000）8枚、小図（1/432,000）3枚に分類されます。そのなかでも米国議会図書館蔵の大図「アメリカ伊能大図」（模写本）207枚とイブ・ペイレ氏旧蔵（NISSHA株式会社現蔵）の中図「フランス伊能中図」（副本）8枚は、それぞれ残存枚数の多さや仕上がりの高さなどから貴重な存在として知られています。

日本大学文理学部では、2004（平成16）年の「伊能図の世界 あるく はかる つくるー伊能忠敬の日本図展ー」（主催：日本大学文理学部）開催に当り、「アメリカ伊能大図」（彩色復元）と「フランス伊能中図」のレプリカを全葉購入し、国立歴史民俗博物館・海上保安庁水路部所蔵の伊能大図、伊能洋家所蔵の関連資料（現国宝）とともに展示しました。今回の展示会では、仕上がりの良い「フランス伊能中図」全葉を中心に、「アメリカ伊能大図」を交えて展示することで、伊能図の精度の高さや地図から読み取ることができる江戸後期の日本の景観を感じていただければ幸いです。

---

【主催】日本大学文理学部・日本大学文理学部資料館